

区 分	1 結婚に対する取組
個別事業名	高知県出会い・結婚・子育て応援窓口運營業務
所要見込額	26,488 千円
各区分に おける取組の 全体像および 本個別事業 の位置づけ	<p>より多くの独身者の希望を、より早く叶えるための取組をする事業</p> <p>【取組み】 少子化対策の「未婚化・晩婚化対策」として、「より多くの独身者の希望を、より早く叶える」よう、「①出会いの機会の拡大・強化」、「②独身者に対する決きめ細かな支援」、「③結婚の機運の醸成」を柱に取組みを進めていくための中核となる事業として「出会い・結婚・子育て応援窓口」の運營業務を行う。</p> <p>※婚活サポーターによる1対1のお引合せ、県主催及び応援団主催イベントの実施により、独身者の出会いの場は増えたが、自分に合った相手をより効率的に探せる仕組みが必要であるため、H27年度マッチングシステムを構築し、H28年1月に「こうち出会いサポートセンター」を開設した。3月末までは会員登録期間であり、マッチングのための検索・閲覧は4月1日から実施予定であり、センターでの出会いの場の提供はH28年度がスタート</p> <p>高知県の未婚化・晩婚化の状況</p> <p>【統計データ】 ○初婚年齢(2014年)男性30.6歳(全国25位)、女性29.4歳(全国8位) ○婚姻数(2014年)3,116件、出生数5,015人、合計特殊出生率1.45(全国26位) ○生涯未婚率(2010年)男性22.13%(全国4位)、女性12.4%(全国6位)</p> <p>【出会いから結婚・子育てまでの切れ目ない支援のための県民意識調査の結果(2015年)】 ○結婚したい(したかった)年齢:男性30.3歳、女性27.9歳 ○結婚を希望する独身者(割合):79.8% 内訳:「すぐにでも結婚したい」10.4%、「5年以内に結婚したい」16.6%、「いずれは結婚したい」52.8%、 ○「結婚していない理由」:1位「適当な相手にめぐり合わない」(44.5%)の他にも「異性とうまく付き合えない」11.6%</p> <p>【統計データ及び調査結果より】 ○高知県では8割の独身者が結婚を希望し、そのうち3人に1人は出来る限り早く結婚を希望している。 ○また、結婚を希望する独身者のうち約半数の方は「適当な相手にめぐり合わない」と思っている。 ○さらに、独身者の中には、「異性とうまく付き合えない」と交際に関する不安を持っていることも伺える。</p>
個別事業 内 容	<p>1 出会いの機会の拡大・強化 出会いの機会が少ない独身者に対する支援</p> <p>①こうち出会いサポートセンター(高知市)でのマッチングシステム活用による精度の高い個別マッチングを実施 4/1 閲覧・検索・お引合せスタート(※3/31までは仮登録期間) ・窓口運營業務(独身者の会員登録、閲覧・検索を行う窓口の運営) ・お引合せの申込受付、引合せ場所及び1対1のお引合せに立ち会うマッチングサポーターの調整 ・窓口広報(管内市町村への住民に対する広報物配布依頼、管内企業訪問)</p> <p>②こうち出会いサポートセンター安芸支所四万十支所の開設準備及び開設運営 上半期(6~8月までの間)に県東部及び西部にそれぞれ支所を開設 ・開設準備(職員採用、職員研修、窓口用品準備) ・開設広報(管内市町村への住民に対する広報物配布依頼、管内企業訪問) ・窓口運營業務(独身者の会員登録、閲覧・検索を行う窓口の運営) ・お引合せの申込受付、引合せ場所及び1対1のお引合せに立ち会うマッチングサポーターの調整</p> <p>③応援団への登録拡大及び応援団イベントの開催に対する支援(多種多様なイベントの充実) ・独身者に対して出会いの機会を提供することに関心等のある企業や団体に対して、イベント開催のノウハウを教え、また、初回開催時には司会料や会場使用料等に使える経費を助成し、継続的にイベントを開催することができる企業や団体を支援する。 (応援団実施イベント例) 地域に若者を定住させるための地域おこし体験型イベント(かつおのたたきづくり体験や農産物</p>

個別事業 内 容	<p>の収穫)、飲食店の雰囲気を活かした少人数でゆっくり話せるアルコール付きイベントなどを実施</p> <p>④婚活サポーターが実施する相談者の交流の場に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独身者を支援する婚活サポーターや相談者が定期的に交流できる場とするための会場の確保や、サポーターが企画して地域で交流の場を設定するための会場料の支援を行い、出会いの機会を提供する。 <p>(交流の場の例)</p> <p>独身者のお引合せを行うためにサポーター同士が集まり独身者情報を交換、独身者が異性とのコミュニケーションを図る場や、お引合せを行う場を提供</p>
	<p>2 独身者に対するきめ細かな支援</p> <p>出会いの場を提供しても、出会いの機会を交際や結婚へとつなげることができない独身者に対する支援</p> <p>①お引合せ時の立会いや、交際中の支援を行うマッチングサポーターの養成及びスキルアップ研修の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア養成研修の開催(研修企画、募集広報、研修の実施、認定(面接審査)) ・ボランティアの質を確保し、継続して活動するためのスキルアップ研修の開催(研修企画、更新認定) <p>②イベントに参加した独身者の出会いを交際へとつなぐカップルサポーターの養成及びスキルアップ研修の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア養成研修の開催(研修企画、募集広報、研修の実施、認定(面接審査)) ・ボランティアの質を確保し、継続して活動するためのスキルアップ研修の開催(研修企画、更新認定) <p>③1対1のお引合せをする婚活サポーター養成及びスキルアップ研修の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア養成研修の開催(研修企画、募集広報、研修の実施、認定) ・ボランティアの質を確保し、継続して活動するためのスキルアップ研修の開催(研修企画、更新認定) <p>④応援コーナースタッフによる個別支援の充実(相談業務及び婚活講座とセット型の出張相談会)</p> <p>※マッチングシステム相談対応や説明含む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独身者の相談への対応及び独身者の状況に合った事業の情報提供の実施 ・相談対応をしているスタッフが、独身者状況やニーズに合う婚活講座を企画(少人数)し、併せて相談会を行う。 <p>(このことで、自主的に相談はして来ない独身者の状況も把握し、相談業務での対応やボランティアに対する助言として活かす。)</p>
	<p>3 結婚の機運の醸成</p> <p>独身者にとって身近である職場内で、結婚を応援する取組みが行われることにより、結婚を前向きに考える機会を提供すると同時に、県内の飲食店で、多くのお引合せが行われることで、民間企業を巻き込んだ高知県内の結婚の機運の醸成につながる。</p> <p>①自社の従業員や県内の独身者の結婚を応援する民間企業等(応援団)の登録拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業や団体への結婚支援事業説明の個別訪問の実施 ・独身者に出会いの機会を提供する企業等が行う出会いイベントを県のサイトへ掲載(審査、登録必要) <p>②マッチングシステムを活用したお引合せ場所の提供企業(応援団)の登録拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1対1のお引合せ場所としてのホテルや飲食店への協力依頼(登録)のための個別訪問(会員登録及びお引合せ回数が増えることにより、高知市、県東部、県西部でのお引合せ場所の確保は重要)
	<p>先駆性</p> <p>H28.1.12、マッチングシステムを導入した1対1のお引合せをサポートする「こうち出会いサポートセンター」を高知市に開設した。当初予定していた3月末までの目標登録数300人を超えそうな状況であるが(入会申込者数239名、来所予約者151名、会員登録者数82名(H28.1.24現在))、開設場所である高知市及び高知市近郊の在住者が多く、県東部や県西部の独身者の登録は少ない。</p> <p>また、H21年度から実施している県主催のイベントにおいても高知市を中心に開催しているため、高知市以外の首長からの県東部及び県西部での結婚支援事業の開催等に対する</p>

	<p>る要望が継続的にある。高知県の東部及び西部に支所を設けることは、その地域の独身者にとって結婚支援事業が身近に感じられ、事業を活用しやすくなる。</p> <p>高知市以外の地域で恒常的に活用できる場所を設置して、全県的に結婚支援事業を進めていく取組みは、先駆的である。</p> <p>さらに、県主催イベントなどについては、参加者を高知県在住者としているが、今回のセンターで実施する出会いの機会の提供は、県外在住の独身者も対象としており、高知県主催の事業において高知県以外の独身者を対象とした先駆的な取組みでもある。(特に県外居住の子供を持つ両親からの問合せも多い。)</p>
--	---